

- 1 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？
- 2 西南戦争の鎮圧後、土族による武力闘争から、政治改革を求めて言論で展開された運動を何という？
- 3 明治時代に、日本の伝統的な美術を継承し、新しい芸術を育てるために設立された学校を何という？
- 4 明治政府が輸出用の生糸の品質向上と増産を目指し、群馬県に設立した官営模範工場を何という？
- 5 戦費をまかなうために非常特別税が課されるなど国の財政負担が増大し、その後の増税につながった対外戦争は？
- 6 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？
- 7 国の経済力と軍事力を強化することを目ざして明治政府が掲げた、国づくりの目標を何という？
- 8 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？
- 9 明治時代の工業化の進展により、輸入に頼っていた状況から国内で自給できるようになり、やがて輸出品へと変化した繊維製品を何という？
- 10 ポーツマス条約の内容に不満をもった国民が、東京で起こした暴動を何という？
- 11 明治時代の日本の産業革命において、主に若い女性が過酷な長時間労働を強いられた場所はどこ？
- 12 日清戦争後に日本が獲得した遼東半島を清に返還するよう、ロシアやフランスとともに日本に圧力をかけた出来事を何という？
- 13 津田梅子が最年少の女子留学生として参加した、1871年に欧米へ派遣された使節団を何という？
- 14 1894年に、イギリスとの間で条約改正交渉を行い、領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣は誰？
- 15 1875年に日本とロシアの間で結ばれ、千島列島と樺太の領有権を交換した条約を何という？
- 16 鹿鳴館で欧米の外交官らを招いて行われた、近代化をアピールするための社交行事を何という？
- 17 日本初の本格的な公害問題として知られる事件の原因となった栃木県の鉱山を何という？
- 18 明治時代、足尾銅山から流れ出た鉱毒が原因で発生し、田中正造らが国に解決を訴えた日本初の本格的な環境問題を何という？
- 19 武力による政治改革の試みである土族の反乱が鎮圧された後、言論を重んじる政治へと転換した運動を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	貴族院は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。		貴族院	☐
2	板垣退助らを中心に、国民が政治に参加する権利（民権）を主張し、議会の開設を強く求める自由民権運動が全国へ広がりました。		自由民権運動	☐
3	岡倉天心やアーネスト・フェノロサの協力のもと、1887年に東京美術学校が設立されました。		東京美術学校	☐
4	1872年に群馬県に設立された富岡製糸場は、フランス人技師を招き、当時の最新技術である器械製糸を採用しました。		富岡製糸場	☐
5	1904年から1905年にかけて行われた日露戦争は、日本にとって国力をかけた総力戦でした。		日露戦争	☐
6	貴族院と衆議院の二院制で構成されました。		帝国議会	☐
7	富国強兵は、殖産興業と並んで明治政府の最重要スローガンでした。		富国強兵	☐
8	帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。		森鷗外	☐
9	紡績業の発展により、日本国内で綿糸を大量に生産できるようになりました。		綿糸	☐
10	1905年、東京の日比谷公園で行われた反対集会が暴動化し、警察署や交番が焼き打ちされる日比谷焼き打ち事件が発生しました。		日比谷焼き打ち事件	☐
11	紡績工場は、綿を糸にするための大型の紡績機械が並ぶ近代的な工場でした。		紡績工場	☐
12	ロシアはフランス・ドイツを誘い、日本に対して領土の返還を強く求めました。		三国干渉	☐
13	岩倉具視を全権大使とする岩倉使節団には、後に教育界で活躍する津田梅子や大山捨松ら、5人の女子留学生も同行しました。		岩倉使節団	☐
14	陸奥宗光は外務大臣として、日英通商航海条約を調印し、日本を苦しめていた不平等条約の一つである領事裁判権の撤廃を実現しました。		陸奥宗光	☐
15	樺太・千島交換条約は、千島列島を日本領、樺太をロシア領とすることで両国間の領土問題を解決した条約です。		樺太・千島交換条約	☐
16	外務卿の井上馨が建築した鹿鳴館において、西洋式の夜会や舞踏会が頻繁に開催されました。		舞踏会	☐
17	銅の採掘が急激に増えた結果、鉱毒を含んだ水が渡良瀬川に流れ出し、下流の農地や村々に甚大な被害を与えました。これが日本初の公害問題となった「足尾銅山鉱毒事件」です。		足尾銅山	☐
18	栃木県の足尾銅山から流出した鉱毒により、渡良瀬川周辺の田畑が汚染され、住民が苦しみました。		公害事件	☐
19	板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことをきっかけに全国へ広がりました。		自由民権運動	☐

言えなかった用語ノート